

【素案からの変更点】

8月懇話会提示素案		委員意見	12月懇話会提示案（今回）
1. 国の基本計画改定内容を参考に追記修正			
追記・修正箇所	追記・修正内容		変更内容
第1章 計画策定の趣旨等	【追記】 他の計画・他の疾患等に係る対策との連携	了	—
第2章 循環器病の特徴及び府における現状	【追記】 第1期の取組（進捗状況）	了	—
第4章 個別施策 第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実	【追記：新規項目】 （0）多職種の連携と知見の共有	「第4節 基盤の整備」に記載箇所の変更	✓ 委員意見を踏まえ修正 第4節に変更（案P12.67）
	【修正】 （4）リハビリテーション等の取組み	リハビリ病院数や発症後の課題を新たに記載	✓ 委員意見を踏まえ修正 内容の追記（案P52）
	【追記：新規項目（検討中）】 （5）新興感染症の発生・まん延時における体制	—	➢ 素案時点で、検討中としていた項目 医療計画を引用し追記（案P55）
2. 指標の追加			
第6章 計画の評価・見直し 目標値一覧	【指標の追加】 ・救急要請から医療機関への収容までに要した時間 ・両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	了 *追加の指標案の提案あり	✓ 委員意見を踏まえ追加する指標 ・在宅等生活の場に復帰した患者の割合 ➢ 素案時点で、検討中としていた項目 ・キャリア形成プログラム作成率に変わる指標として、循環器病に携わる医師数（案P75）
3. 各種図表等数値データの時点更新及び文言修正		了	各種図表等数値データの時点更新及び文言修正

【これまでの検討状況】

令和5年8月上旬 第1回大阪府循環器病対策推進懇話会
 8月下旬 第2回大阪府循環器病対策推進懇話会（素案提示）
 11月下旬 庁内WG

【今後の進め方】

令和5年12月22日 第3回大阪府循環器病対策推進懇話会
 令和6年1月 懇話会委員意見を踏まえて修正・議員説明
 1月中旬 パブリックコメント
 3月 成案化

【懇話会委員の意見】

(1) 第4章 個別施策

第2節保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

(0) 多職種連携と知見の共有について

- ・第1～3節すべてに関連する「第4節 循環器病対策を推進するために必要な基盤の整備」に本項目を据えるのがよいのではないか。
- ・多職種の職種の記載方法について、検討してほしい。
- ・取り組むべき施策「切れ目のない医療・介護及び福祉連携体制の構築」としてはどうか。
- ・病期ごとで対応が異なるため、他の病期に関する医療従事者の知識が不足している。共有は必要である。

(4) リハビリテーション等の取組みについて

- ・“医療提供体制の構築”に記載のあるリハビリ病院数などをリハビリテーション等の取組みにも記載した方がわかりやすいのではないか。
- ・在宅で過ごす患者にも適切なリハビリの提供など、国の方向性が定まっていない状況もあるため、今後検討し、充実していく必要がある。

(2) 指標の追加について

●救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間

コロナ禍に循環器病疾患における収容時間について大きく影響がなかったため特に問題ないと考える。

●両立支援コーディネーターについて

- ・会社に復帰する際、自分がどのような状況であるか不安であったため、サポートがあれば自信につながる。
- ・心血管疾患患者は、まずは退院をゴールに考えるケースが多いため、コーディネーターを活用し、急性期の段階から職業への復帰を意識していくことが必要と考える。
- ・障がいなどにより、元の職業に戻れない人への支援も必要と考える。
- ・アウトカムの検討は困難であるが、コーディネーターをどのように活用していくか、今後検討すべきことである

●その他指標の活用について